2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　株式会社あいちフィナンシャルグループ　　上場取引所　東 名
コード番号　7389　URL https://www.aichi-fg.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長執行役員　（氏名）伊藤　行記
問合せ先責任者（役職名）グループ経営企画部長　（氏名）柳　博之　TEL 052-262-6512
半期報告書提出予定日　2026年11月24日　配当支払開始予定日　2026年12月1日
特定取引勘定設置の有無　無
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

(1) 連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	77,995	39.3	19,759	39.0	18,035	79.8
2026年3月期中間期	55,973	18.1	14,217	42.2	10,029	40.6

（注）包括利益　2027年3月期中間期　33,431百万円（△30.3%）　2026年3月期中間期　47,936百万円（―%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	73.97	73.69
2026年3月期中間期	41.09	40.90

（注）当社は、2026年４月１日付で普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「１株当たり中間純利益」及び「潜在株式調整後１株当たり中間純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	7,050,136	460,350	6.5
2026年3月期	7,168,337	431,001	6.0

（参考）自己資本　2027年3月期中間期　460,100百万円　2026年3月期　430,719百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	50.00	―	85.00	135.00
2027年3月期	―	15.00			
2027年3月期（予想）			―	17.00	32.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

（注）当社は、2026年４月１日付で普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。2026年３月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、株式分割考慮後の2026年３月期の年間配当金は、第２四半期末10円、期末17円、合計27円となります。

3. 2027年 3月期の連結業績予想（2026年 4月 1日～2027年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	19.7	30,000	37.6	123.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 有

新規 2 社 (社名) 豊田エンジニアリング株式会社、株式会社豊田マネージメント研究所 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	245,623,355 株	2026年3月期	245,623,355 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	1,732,755 株	2026年3月期	1,897,065 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	243,809,396 株	2026年3月期中間期	244,090,725 株

(注) 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数 (普通株式) を算定しております。

(個別業績の概要)

2027年3月期第2四半期 (中間期) の個別業績 (2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	5,344	48.0	4,424	48.5	4,432	48.6	4,405	48.8
2026年3月期中間期	3,611	20.2	2,980	20.8	2,982	20.8	2,961	20.7

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2027年3月期中間期	18.07
2026年3月期中間期	12.13

(注) 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	210,491	210,270	99.8
2026年3月期	210,322	209,947	99.7

(参考) 自己資本 2027年3月期中間期 210,043百万円 2026年3月期 209,685百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権) を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1．当社は、特定事業会社 (企業内容等の開示に関する内閣府令第18条第2項に規定する事業を行う会社) に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
2．本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

頁

１．経営成績等の概況
（１）当中間期の経営成績の概況…… 2
（２）当中間期の財政状態の概況…… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明…… 2

２．中間連結財務諸表及び主な注記
（１）中間連結貸借対照表…… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書…… 4
（３）中間連結株主資本等変動計算書…… 6
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）…… 8
（企業結合等関係に関する注記）…… 8
（重要な後発事象の注記）…… 9

３．中間財務諸表（個別）
（１）中間貸借対照表…… 10
（２）中間損益計算書…… 11
（３）中間株主資本等変動計算書…… 12

４．2027年３月期第２四半期（中間期）　決算短信説明資料
Ⅰ　2027年３月期第２四半期（中間期）決算の状況
１．損益状況…… 13
２．諸利回・利鞘…… 15
３．国債等債券損益…… 15
４．株式等損益…… 15
５．有価証券の評価損益…… 16
６．自己資本比率…… 17
７．ＲＯＥ…… 17
８．預金等・貸出金残高の状況…… 18
（参考）預かり資産…… 18
Ⅱ　貸出金等の状況
１．リスク管理債権の状況…… 19
２．貸倒引当金の状況…… 20
３．リスク管理債権の保全状況…… 20
４．業種別貸出金状況等…… 21
Ⅲ　2027年３月期業績予想…… 22
Ⅳ　参考資料（あいち銀行）
１．中間貸借対照表…… 23
２．中間損益計算書…… 24

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間のわが国経済を振り返りますと、不透明な中東情勢や、地震・水害などの自然災害の影響が残るものの、コスト上昇を販売価格に転嫁する動きが進むなど企業収益は堅調に推移し、省力化や生産性向上を目的としたデジタル化投資などの需要を背景に設備投資は持ち直しています。また、グローバルなＡＩ関連需要の拡大が続くなかで、輸出・生産は緩やかに持ち直し、賃上げの実施などによる所得環境の改善を受けて、個人消費は底堅く推移しており、景気は緩やかに回復しております。

当社グループの主要営業基盤である愛知県を中心とした当地域につきましても、金利の上昇や住宅価格高騰を受けて住宅投資は弱い動きが継続しているものの、世界的なＡＩ関連需要の高まりを受けて輸出や生産は増加基調にあります。また、当地域の主要産業である自動車関連産業においては、ＥＶだけでなくＨＥＶ、ＰＨＥＶなど多様な需要への対応や生産能力の増強を目的とした投資が見込まれるなど、設備投資は増加しています。また、雇用・所得が緩やかに改善するなか、個人消費は底堅く推移していることから、景気は緩やかに回復しております。

金融面をみますと、円の対米ドル相場は、インフレ圧力の高まりや、米長期金利の上昇を背景に、163円台までドル高が進んだものの、７月末に日米両政府が協調為替介入を実施したことに伴い、155円台まで円が急伸しました。その後、市場予想を上回る米国の経済指標を受けて、早期利上げ観測が強まり、当中間期末にかけて157円台までドルが買われる展開となりました。

日経平均株価は、国内外の決算発表が好調であったことに加え、米国とイランが戦闘終結で合意したことを背景に中東情勢への警戒感が後退し、６月には70,062円と月間終値で初めて７万円を超えました。その後、米国とイランの合意が破棄となり中東情勢の再緊迫化に伴う原油価格の高騰や長期金利の上昇を受けてハイテク銘柄が急落し、７月には60,440円台まで下落しましたが、ＡＩ関連銘柄の好調な決算発表を受けて再び上昇し、当中間期末の終値は66,753円となりました。

このような状況下、当中間連結会計期間の当社グループの業績は、以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息等の資金運用収益及び株式等売却益の増加により、前中間連結会計期間比220億22百万円増収の779億95百万円となりました。一方、経常費用は、国債等債券売却損及び預金利息等の増加により、前中間連結会計期間比164億81百万円増加の582億36百万円となりました。その結果、経常利益は前中間連結会計期間比55億41百万円増益の197億59百万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、前中間連結会計期間比80億６百万円増益の180億35百万円となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の財政状態につきまして、総資産は、前連結会計年度末比1,182億円減少し、７兆501億円となりました。また、純資産は、前連結会計年度末比293億円増加し、4,603億円となりました。

主要勘定のうち、貸出金につきましては、住宅ローン等の増加を主因に、前連結会計年度末比83億円増加し、４兆9,495億円となりました。預金につきましては、個人預金等を主体に、前連結会計年度末比779億円増加し、６兆673億円となりました。また、有価証券につきましては、前連結会計年度末比302億円増加し、１兆2,999億円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年11月10日に公表いたしました通期の業績予想と変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
現金預け金	790,694	625,538
コールローン及び買入手形	－	2,812
買入金銭債権	6,280	5,783
商品有価証券	2	－
有価証券	1,269,694	1,299,964
投資損失引当金	△0	△0
貸出金	4,941,172	4,949,559
外国為替	2,863	3,210
その他資産	71,765	83,610
有形固定資産	67,351	67,915
無形固定資産	3,157	3,402
退職給付に係る資産	29,914	18,642
繰延税金資産	568	626
支払承諾見返	5,707	6,271
貸倒引当金	△20,835	△17,201
資産の部合計	7,168,337	7,050,136
負債の部		
預金	5,989,342	6,067,321
譲渡性預金	47,900	－
コールマネー及び売渡手形	19,000	17,000
債券貸借取引受入担保金	159,802	68,554
借用金	368,896	267,452
外国為替	1,216	1,797
その他負債	85,277	90,874
賞与引当金	1,172	1,265
役員賞与引当金	118	5
退職給付に係る負債	139	156
役員退職慰労引当金	177	202
偶発損失引当金	2,250	2,082
固定資産解体費用引当金	718	718
繰延税金負債	50,991	61,459
再評価に係る繰延税金負債	4,623	4,623
支払承諾	5,707	6,271
負債の部合計	6,737,335	6,589,785
純資産の部		
資本金	20,026	20,026
資本剰余金	36,907	36,916
利益剰余金	250,680	264,573
自己株式	△1,020	△933
株主資本合計	306,594	320,582
その他有価証券評価差額金	89,543	107,656
繰延ヘッジ損益	15,837	17,778
土地再評価差額金	8,178	8,178
退職給付に係る調整累計額	10,565	5,904
その他の包括利益累計額合計	124,124	139,518
新株予約権	262	227
非支配株主持分	20	22
純資産の部合計	431,001	460,350
負債及び純資産の部合計	7,168,337	7,050,136

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
経常収益	55,973	77,995
資金運用収益	35,176	46,872
（うち貸出金利息）	25,048	32,007
（うち有価証券利息配当金）	8,518	12,346
役務取引等収益	8,670	9,098
その他業務収益	3,451	4,789
その他経常収益	8,674	17,235
経常費用	41,755	58,236
資金調達費用	9,907	16,417
（うち預金利息）	8,778	13,854
役務取引等費用	3,216	3,250
その他業務費用	4,240	13,147
営業経費	21,987	23,526
その他経常費用	2,403	1,895
経常利益	14,217	19,759
特別利益	－	6,556
固定資産処分益	－	0
退職給付信託返還益	－	6,556
特別損失	7	184
固定資産処分損	7	184
税金等調整前中間純利益	14,209	26,131
法人税、住民税及び事業税	2,855	4,766
法人税等調整額	1,324	3,326
法人税等合計	4,179	8,092
中間純利益	10,029	18,038
非支配株主に帰属する中間純利益	0	2
親会社株主に帰属する中間純利益	10,029	18,035

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	10,029	18,038
その他の包括利益	37,906	15,393
その他有価証券評価差額金	34,278	18,113
繰延ヘッジ損益	3,959	1,941
退職給付に係る調整額	△331	△4,661
中間包括利益	47,936	33,431
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	47,935	33,429
非支配株主に係る中間包括利益	0	2

（３）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,026	36,939	234,255	△36	291,185
当中間期変動額					
剰余金の配当			△2,946		△2,946
親会社株主に帰属する中間純利益			10,029		10,029
自己株式の取得				△1,119	△1,119
自己株式の処分		△11		102	90
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	△11	7,082	△1,017	6,053
当中間期末残高	20,026	36,927	241,337	△1,053	297,238

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	42,623	5,397	8,178	6,108	62,307	300	18	353,810
当中間期変動額								
剰余金の配当								△2,946
親会社株主に帰属する中間純利益								10,029
自己株式の取得								△1,119
自己株式の処分								90
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	34,278	3,959	－	△331	37,906	△19	0	37,888
当中間期変動額合計	34,278	3,959	－	△331	37,906	△19	0	43,941
当中間期末残高	76,902	9,356	8,178	5,776	100,213	281	19	397,752

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,026	36,907	250,680	△1,020	306,594
当中間期変動額					
剰余金の配当			△4,143		△4,143
親会社株主に帰属する中間純利益			18,035		18,035
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		8		89	97
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	8	13,892	87	13,987
当中間期末残高	20,026	36,916	264,573	△933	320,582

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	89,543	15,837	8,178	10,565	124,124	262	20	431,001
当中間期変動額								
剰余金の配当								△4,143
親会社株主に帰属する中間純利益								18,035
自己株式の取得								△1
自己株式の処分								97
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	18,113	1,941	－	△4,661	15,393	△34	2	15,361
当中間期変動額合計	18,113	1,941	－	△4,661	15,393	△34	2	29,349
当中間期末残高	107,656	17,778	8,178	5,904	139,518	227	22	460,350

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（企業結合等関係に関する注記）

取得による企業結合

当社の連結子会社である株式会社栄町リサーチ＆コンサルティングは、豊田エンジニアリング株式会社及び株式会社豊田マネージメント研究所の株式を取得し、同社を連結子会社といたしました。

１．企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称	事業の内容
豊田エンジニアリング株式会社	コンサルティング業務
株式会社豊田マネージメント研究所	コンサルティング業務

(2) 企業結合を行った主な理由

当社は、地域のお客さまのさまざまなニーズや課題に対応可能な「コンサルティング・ソリューション型ビジネスモデル」の確立を目指しております。製造業における業務改善や経営管理などのコンサルティングを行う豊田エンジニアリンググループを子会社化することで、同社グループが持つ知見を活用し、当社のお客さまへの支援体制を拡充することを目的としております。

当社グループはこれからも、事業活動を通じ、地域経済の発展と持続可能な社会の実現をめざしてまいります。

(3) 企業結合日

2026年５月１日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

名称に変更はありません。

(6) 取得した議決権の比率

100％

(7) 取得企業を決定するに至った根拠

現金を対価として株式を取得したことによります。

２．中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2026年６月30日をみなし取得日としているため、当中間連結会計期間においては2026年７月１日から2026年９月30日までを連結しております。

３．被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	170百万円
取得原価		170百万円

４．主要な取得関連費用の内訳及び金額

アドバイザリー費用等　　14百万円

５．発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれんの金額

50百万円

(2) 発生原因

主として豊田エンジニアリング株式会社及び株式会社豊田マネージメント研究所の今後の事業展開によって期待される超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

５年間にわたる均等償却

６．企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

(1) 資産の額

資産合計　178百万円

(2) 負債の額

負債合計　　59百万円

７．企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当中間連結会計期間の中間連結損益計算書

に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

当中間連結会計期間における概算額の算定が困難であるため、記載しておりません。

（重要な後発事象の注記）

（自己株式の取得）

当社は、2026年11月10日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議いたしました。

1．自己株式の取得を行う理由

株主還元の充実および資本効率の向上を図ることを目的として、自己株式を取得するものです。

2．取得に係る事項の内容

（1）取得対象株式の種類　　普通株式
（2）取得し得る株式の総数　　2,200千株（上限）
（3）株式の取得価額の総額　　3,000百万円（上限）
（4）取得期間　　2026年11月11日から2027年３月31日
（5）取得方法　　東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-３）を含む市場買付

３．中間財務諸表（個別）

（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,679	3,742
前払費用	8	11
その他	26	26
流動資産合計	3,715	3,780
固定資産		
無形固定資産		
商標権	5	4
無形固定資産合計	5	4
投資その他の資産		
関係会社株式	206,560	206,674
繰延税金資産	42	31
投資その他の資産合計	206,602	206,705
固定資産合計	206,607	206,710
資産の部合計	210,322	210,491
負債の部		
流動負債		
未払費用	24	17
未払法人税等	62	23
賞与引当金	63	34
役員賞与引当金	51	－
その他	171	140
流動負債合計	372	216
固定負債		
役員退職慰労引当金	2	4
固定負債合計	2	4
負債の部合計	375	221
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,026	20,026
資本剰余金		
資本準備金	5,026	5,026
その他資本剰余金	178,670	178,679
資本剰余金合計	183,697	183,705
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	6,981	7,244
利益剰余金合計	6,981	7,244
自己株式	△1,020	△933
株主資本合計	209,685	210,043
新株予約権	262	227
純資産の部合計	209,947	210,270
負債及び純資産の部合計	210,322	210,491

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業収益		
関係会社受取配当金	2,950	4,395
関係会社受入手数料	661	949
営業収益合計	3,611	5,344
営業費用		
販売費及び一般管理費	631	919
営業費用合計	631	919
営業利益	2,980	4,424
営業外収益		
受取利息	1	4
その他	0	2
営業外収益合計	2	7
営業外費用		
その他	0	－
営業外費用合計	0	－
経常利益	2,982	4,432
税引前中間純利益	2,982	4,432
法人税、住民税及び事業税	17	16
法人税等調整額	3	10
法人税等合計	21	26
中間純利益	2,961	4,405

（３）中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本								新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	20,026	5,026	178,701	183,728	5,252	5,252	△36	208,972	300	209,272
当中間期変動額										
剰余金の配当					△2,946	△2,946		△2,946		△2,946
中間純利益					2,961	2,961		2,961		2,961
自己株式の取得							△1,119	△1,119		△1,119
自己株式の処分			△11	△11			102	90		90
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）									△19	△19
当中間期変動額合計	－	－	△11	△11	14	14	△1,017	△1,014	△19	△1,033
当中間期末残高	20,026	5,026	178,689	183,716	5,267	5,267	△1,053	207,957	281	208,238

当中間会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	株主資本								新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	20,026	5,026	178,670	183,697	6,981	6,981	△1,020	209,685	262	209,947
当中間期変動額										
剰余金の配当					△4,143	△4,143		△4,143		△4,143
中間純利益					4,405	4,405		4,405		4,405
自己株式の取得							△1	△1		△1
自己株式の処分			8	8			89	97		97
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）									△34	△34
当中間期変動額合計	－	－	8	8	262	262	87	358	△34	323
当中間期末残高	20,026	5,026	178,679	183,705	7,244	7,244	△933	210,043	227	210,270

４．2027年３月期第２四半期（中間期）　決算短信説明資料

Ⅰ　2027年３月期第２四半期（中間期）決算の状況

１．損益状況

①あいちフィナンシャルグループ連結

資金利益及び株式売却益の増加、退職給付信託返還益の計上等により、大幅に増益。

経常利益は、国債等債券売却損が増加した一方で、資金利益及び株式売却益の増加等により、前年同期比55億41百万円増益の197億59百万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、退職給付信託返還益の計上等により、前年同期比80億６百万円増益の180億35百万円となりました。

（単位：百万円）

科目		2025年９月中間期	2026年９月中間期	増　減
連結粗利益	1	29,934	27,945	△1,989
資金利益	2	25,269	30,454	5,185
役務取引等利益	3	5,453	5,847	393
その他業務利益	4	△788	△8,357	△7,568
営業経費	5	21,987	23,526	1,538
貸倒引当償却費用	6	△1,547	△2,407	△860
貸出金償却	7	－	－	－
一般貸倒引当金繰入額	8	△1,653	△1,894	△240
個別貸倒引当金繰入額	9	289	△346	△636
偶発損失引当金繰入額	10	△183	△167	15
株式等関係損益	11	3,030	12,185	9,155
経常利益	12	14,217	19,759	5,541
特別損益	13	△7	6,371	6,379
退職給付信託返還益	14	－	6,556	6,556
税金等調整前中間純利益	15	14,209	26,131	11,921
法人税等合計	16	4,179	8,092	3,912
中間純利益	17	10,029	18,038	8,008
非支配株主に帰属する中間純利益	18	0	2	1
親会社株主に帰属する中間純利益	19	10,029	18,035	8,006

（注）連結粗利益＝（資金運用収益－資金調達費用）＋（役務取引等収益－役務取引等費用）＋（その他業務収益－その他業務費用）

②あいち銀行単体

資金利益及び株式売却益の増加、退職給付信託返還益の計上等により、大幅に増益。

コア業務純益は、資金利益の増加等により、前年同期比71億82百万円増益の164億92百万円となりました。

経常利益は、国債等債券売却損が増加した一方で、株式売却益の増加等により、前年同期比51億89百万円増益の193億61百万円となりました。

中間純利益は、退職給付信託返還益の計上等により、前年同期比85億13百万円増益の185億50百万円となりました。

（単位：百万円）

科目		2025年９月中間期	2026年９月中間期	増　減
業務粗利益	1	28,946	28,178	△767
資金利益	2	25,233	32,507	7,273
役務取引等利益	3	4,789	4,897	107
その他業務利益	4	△1,077	△9,226	△8,149
経費（除く臨時処理分）	5	20,610	21,712	1,102
人件費	6	10,235	10,609	374
物件費	7	8,730	9,201	471
税金	8	1,644	1,901	256
実質業務純益	9	8,335	6,465	△1,870
コア業務純益	10	9,310	16,492	7,182
コア業務純益（除く投資信託解約益）	11	9,310	15,414	6,104
一般貸倒引当金繰入額　①	12	－	－	－
業務純益	13	8,335	6,465	△1,870
うち国債等債券損益（5勘定尻）	14	△974	△10,027	△9,052
臨時損益	15	5,835	12,895	7,060
うち株式等損益（3勘定尻）	16	3,030	10,578	7,548
うち不良債権処理額　②	17	－	－	－
個別貸倒引当金繰入額	18	－	－	－
偶発損失引当金繰入額	19	－	－	－
うち償却債権取立益　③	20	0	0	－
うち貸倒引当金戻入益　④	21	1,507	2,233	726
うち偶発損失引当金戻入益　⑤	22	183	167	△15
経常利益	23	14,171	19,361	5,189
特別損益	24	△11	6,484	6,496
うち固定資産処分損益	25	△11	△71	△60
うち減損損失	26	－	－	－
うち退職給付信託返還益	27	－	6,556	6,556
税引前中間純利益	28	14,160	25,846	11,685
法人税等合計	29	4,124	7,296	3,171
中間純利益	30	10,036	18,550	8,513

科目		2025年９月中間期	2026年９月中間期	増　減
与信関係費用　①＋②－③－④－⑤	31	△1,690	△2,400	△710

２．諸利回・利鞘

○あいち銀行単体

（単位：％）

科目	2025年９月中間期	2026年９月中間期	増　減
資金運用利回　A	1.06	1.46	0.40
貸出金利回　B	1.02	1.28	0.26
有価証券利回	1.48	2.47	0.99
資金調達原価　C	0.94	1.16	0.22
預金等原価　D	0.97	1.18	0.21
預金等利回	0.29	0.46	0.17
経費率	0.68	0.71	0.03
総資金利鞘　（A－C）	0.12	0.30	0.18
預貸金利鞘　（B－D）	0.05	0.10	0.05

３．国債等債券損益

○あいち銀行単体

（単位：百万円）

科目	2025年９月中間期	2026年９月中間期	増　減
国債等債券損益（５勘定尻）	△974	△10,027	△9,052
売　却　益	23	211	187
償　還　益	17	1	△15
売　却　損	1,014	10,238	9,223
償　還　損	－	－	－
償　　却	－	1	1

４．株式等損益

○あいち銀行単体

（単位：百万円）

科目	2025年９月中間期	2026年９月中間期	増　減
株式等損益（３勘定尻）	3,030	10,578	7,548
売　却　益	3,792	10,811	7,018
売　却　損	729	215	△513
償　　却	33	17	△15

５．有価証券の評価損益

①あいちフィナンシャルグループ連結

（単位：百万円）　（参考）

	2026年３月期			2026年９月中間期				2025年９月中間期		
	評価損益			評価損益				評価損益		
		うち益	うち損		増減	うち益	うち損		うち益	うち損
満期保有目的	△858	－	858	△1,109	△250	－	1,109	△541	－	541
債券	△858	－	858	△1,109	△250	－	1,109	△541	－	541
その他有価証券	129,695	189,611	59,916	156,055	26,360	218,871	62,815	110,471	157,410	46,938
株式	138,379	138,991	612	150,108	11,729	151,327	1,218	119,191	120,692	1,501
債券	△55,963	13	55,977	△53,260	2,702	0	53,261	△42,267	65	42,332
外国債券	△204	184	389	△495	△290	57	552	△55	261	316
その他	47,484	50,422	2,937	59,703	12,219	67,486	7,782	33,601	36,390	2,788
合　計	128,836	189,611	60,775	154,946	26,109	218,871	63,925	109,930	157,410	47,480

（注）１．「満期保有目的」については、中間連結貸借対照表計上額と時価との差額を計上しております。
２．「その他有価証券」については、中間連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
３．「その他有価証券」には、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

②あいち銀行単体

（単位：百万円）　（参考）

	2026年３月期			2026年９月中間期				2025年９月中間期		
	評価損益			評価損益				評価損益		
		うち益	うち損		増減	うち益	うち損		うち益	うち損
満期保有目的	△858	－	858	△1,109	△250	－	1,109	△541	－	541
債券	△858	－	858	△1,109	△250	－	1,109	△541	－	541
その他有価証券	138,452	198,554	60,101	165,096	26,644	227,484	62,388	119,535	166,644	47,109
株式	147,612	147,934	322	159,216	11,604	159,940	724	128,921	129,927	1,006
債券	△56,439	13	56,453	△53,328	3,111	－	53,328	△42,932	65	42,997
外国債券	△204	184	389	△495	△290	57	552	△55	261	316
その他	47,484	50,422	2,937	59,703	12,219	67,486	7,782	33,601	36,390	2,788
合　計	137,593	198,554	60,960	163,987	26,393	227,484	63,497	118,994	166,644	47,650

（注）１．「満期保有目的」については、中間貸借対照表計上額と時価との差額を計上しております。
２．「その他有価証券」については、中間貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
３．「その他有価証券」には、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

６．自己資本比率（国内基準）

①あいちフィナンシャルグループ連結

（単位：百万円、％）

	2026年３月期	2026年９月中間期	増　減
１．自己資本比率（２／３）	8.83	9.17	0.34
２．自己資本の額	300,668	316,034	15,366
３．リスク・アセットの額	3,403,425	3,442,856	39,430
４．総所要自己資本額	136,137	137,714	1,577

（注）「自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしそれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第20号）」に定められた算式に基づき、連結ベースについて算出しております。

②あいち銀行単体

（単位：百万円、％）

	2026年３月期	2026年９月中間期	増　減
１．自己資本比率（２／３）	7.85	8.20	0.35
２．自己資本の額	261,656	276,936	15,279
３．リスク・アセットの額	3,332,877	3,374,257	41,379
４．総所要自己資本額	133,315	134,970	1,655

（注）「自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第14条の２の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

７．ＲＯＥ

①あいちフィナンシャルグループ連結

（単位：％）

	2025年９月中間期	2026年９月中間期	増　減
当期純利益ベース	5.32	8.07	2.75

②あいち銀行単体

（単位：％）

	2025年９月中間期	2026年９月中間期	増　減
業務純益ベース	4.86	3.16	△1.70
当期純利益ベース	5.85	9.06	3.21

８．預金等・貸出金残高の状況

○あいち銀行単体

（単位：百万円）

	2025年９月中間期	2026年３月期	2026年９月中間期	増　減	
				2025年９月比	2026年３月比
預金等（末残）	5,975,912	6,052,363	6,085,675	109,763	33,311
預金等（平残）	6,029,829	5,976,966	6,037,133	7,303	60,167
貸出金（末残）	4,927,895	4,953,134	4,966,907	39,012	13,773
貸出金（平残）	4,884,906	4,931,793	4,963,299	78,393	31,505

（注）預金等＝預金＋譲渡性預金

（参考）預かり資産

○あいち銀行単体

（単位：百万円）　（参考）

	2026年３月期	2026年９月中間期	増　減	2025年９月中間期
投資信託	208,038	240,953	32,915	201,527
公共債	11,230	17,886	6,656	7,392
保険	659,913	683,756	23,843	634,226
外貨預金	11,952	13,434	1,482	12,389

Ⅱ　貸出金等の状況

１．リスク管理債権の状況
部分直接償却は実施しておりません。

①あいちフィナンシャルグループ連結

（単位：百万円）　（参考）

	2026年３月期	2026年９月中間期	増　減	2025年９月中間期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	16,773	15,249	△1,523	20,698
危険債権額	57,369	56,262	△1,106	58,508
要管理債権額	8,015	6,360	△1,654	9,322
三月以上延滞債権額	24	－	△24	87
貸出条件緩和債権額	7,990	6,360	△1,630	9,234
合計（A）	82,158	77,873	△4,284	88,529
正常債権額	4,929,979	4,944,251	14,272	4,897,071
総与信（B）	5,012,137	5,022,124	9,987	4,985,600

（単位：％）

総与信残高に占める比率　（A）／（B）	1.63	1.55	△0.08	1.77

②あいち銀行単体

（単位：百万円）　（参考）

	2026年３月期	2026年９月中間期	増　減	2025年９月中間期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	16,270	14,808	△1,461	20,139
危険債権額	57,215	56,103	△1,112	58,341
要管理債権額	7,954	6,297	△1,656	9,259
三月以上延滞債権額	24	－	△24	87
貸出条件緩和債権額	7,929	6,297	△1,631	9,171
合計（A）	81,440	77,210	△4,230	87,740
正常債権額	4,939,505	4,959,208	19,703	4,908,881
総与信（B）	5,020,945	5,036,419	15,473	4,996,622

（単位：％）

総与信残高に占める比率　（A）／（B）	1.62	1.53	△0.09	1.75

２．貸倒引当金の状況

①あいちフィナンシャルグループ連結

（単位：百万円）　（参考）

	2026年３月期	2026年９月中間期	増　減	2025年９月中間期
貸倒引当金	20,835	17,201	△3,634	22,706
一般貸倒引当金	10,005	8,110	△1,894	10,631
個別貸倒引当金	10,830	9,090	△1,739	12,074
特定海外債権引当勘定	－	－	－	－

②あいち銀行単体

（単位：百万円）　（参考）

	2026年３月期	2026年９月中間期	増　減	2025年９月中間期
貸倒引当金	19,582	16,091	△3,491	21,457
一般貸倒引当金	9,828	7,940	△1,888	10,474
個別貸倒引当金	9,753	8,150	△1,602	10,982
特定海外債権引当勘定	－	－	－	－

３．リスク管理債権の保全状況

○あいち銀行単体

（単位：百万円）　（参考）

	2026年３月期	2026年９月中間期	増　減	2025年９月中間期
保全額（C）	70,550	67,476	△3,073	77,117
貸倒引当金	10,126	8,441	△1,684	11,412
担保保証等	60,423	59,034	△1,389	65,704

（単位：％）

保全率（C）／（A）	86.62	87.39	0.77	87.89

４．業種別貸出金状況等

（１）業種別貸出金

○あいち銀行単体

（単位：百万円）　（参考）

	2026年３月期	2026年９月中間期	2025年９月中間期
貸出金合計	4,953,134	4,966,907	4,927,895
製造業	585,074	577,345	611,316
農業，林業	1,584	1,498	1,548
漁業	259	318	291
鉱業，採石業，砂利採取業	4,754	5,152	4,832
建設業	309,813	301,318	297,438
電気・ガス・熱供給・水道業	93,072	93,757	91,934
情報通信業	29,548	28,811	29,101
運輸業，郵便業	204,193	202,995	202,045
卸売業，小売業	558,763	558,960	561,474
金融業，保険業	574,114	573,364	602,786
不動産業，物品賃貸業	700,161	718,135	668,755
各種サービス業	349,291	351,919	339,337
国・地方公共団体	78,816	76,662	80,089
その他	1,463,684	1,476,663	1,436,940

（２）消費者ローン残高

○あいち銀行単体

（単位：百万円）

	2025年９月中間期	2026年３月期	2026年９月中間期	増　減	
				2025年９月比	2026年３月比
住宅ローン残高	1,428,633	1,458,098	1,472,844	44,211	14,746
その他ローン残高	39,571	43,779	47,800	8,228	4,021
計	1,468,204	1,501,877	1,520,645	52,440	18,767

（３）中小企業等貸出比率

○あいち銀行単体

（単位：百万円、％）

	2025年９月中間期	2026年３月期	2026年９月中間期	増　減	
				2025年９月比	2026年３月比
中小企業等貸出比率	78.88	79.93	80.01	1.13	0.08
中小企業等貸出残高	3,887,341	3,959,187	3,974,340	86,999	15,153

Ⅲ　2027年３月期業績予想

①あいちフィナンシャルグループ連結

（単位：百万円）

項　　目	2027年３月期（2026．４．１～2027．３．31）		2026年３月期比	2026年３月期
	中　間　期	通　　期	金　　額	（2025．４．１～2026．３．31）
経常利益	19,759	37,000	6,087	30,912
親会社株主に帰属する当期（中間）純利益	18,035	30,000	8,191	21,808

②あいち銀行単体

（単位：百万円）

項　　目	2027年３月期（2026．４．１～2027．３．31）		2026年３月期比	2026年３月期
	中　間　期	通　　期	金　　額	（2025．４．１～2026．３．31）
経常利益	19,361	36,000	5,253	30,746
当期（中間）純利益	18,550	30,000	8,522	21,477
コア業務純益	16,492	28,000	7,221	20,778

Ⅳ　参考資料（あいち銀行）

１．中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
現金預け金	790,377	624,977
コールローン	―	2,812
買入金銭債権	6,280	5,783
商品有価証券	2	―
有価証券	1,270,783	1,301,119
投資損失引当金	△0	△0
貸出金	4,953,134	4,966,907
外国為替	2,863	3,210
その他資産	31,199	39,635
その他の資産	31,199	39,635
有形固定資産	52,639	53,216
無形固定資産	1,702	1,986
前払年金費用	14,326	9,809
支払承諾見返	5,707	6,271
貸倒引当金	△19,582	△16,091
資産の部合計	7,109,433	6,999,640
負債の部		
預金	6,004,463	6,085,675
譲渡性預金	47,900	―
コールマネー	19,000	17,000
債券貸借取引受入担保金	159,802	68,554
借用金	355,334	251,779
外国為替	1,216	1,797
その他負債	74,860	80,354
未払法人税等	7,608	3,107
リース債務	390	326
資産除去債務	889	826
その他の負債	65,973	76,093
賞与引当金	1,011	997
役員賞与引当金	53	―
役員退職慰労引当金	50	58
偶発損失引当金	2,250	2,082
固定資産解体費用引当金	718	718
繰延税金負債	39,592	52,253
再評価に係る繰延税金負債	6,776	6,776
支払承諾	5,707	6,271
負債の部合計	6,718,739	6,574,319
純資産の部		
資本金	18,000	18,000
資本剰余金	68,933	68,933
資本準備金	13,834	13,834
その他資本剰余金	55,099	55,099
利益剰余金	179,535	193,940
利益準備金	5,392	5,392
その他利益剰余金	174,142	188,547
買換資産圧縮積立金	663	663
別途積立金	140,280	140,280
繰越利益剰余金	33,198	47,603
株主資本合計	266,468	280,873
その他有価証券評価差額金	95,652	113,932
繰延ヘッジ損益	16,091	18,032
土地再評価差額金	12,481	12,481
評価・換算差額等合計	124,225	144,446
純資産の部合計	390,693	425,320
負債及び純資産の部合計	7,109,433	6,999,640

２．中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
経常収益	50,140	71,810
資金運用収益	35,119	48,856
（うち貸出金利息）	25,085	32,091
（うち有価証券利息配当金）	8,423	14,247
役務取引等収益	7,822	8,069
その他業務収益	71	1,029
その他経常収益	7,127	13,853
経常費用	35,969	52,448
資金調達費用	9,885	16,349
（うち預金利息）	8,784	13,867
役務取引等費用	3,033	3,172
その他業務費用	1,148	10,255
営業経費	20,188	21,426
その他経常費用	1,713	1,244
経常利益	14,171	19,361
特別利益	－	6,556
特別損失	11	71
税引前中間純利益	14,160	25,846
法人税、住民税及び事業税	2,755	3,967
法人税等調整額	1,368	3,328
法人税等合計	4,124	7,296
中間純利益	10,036	18,550